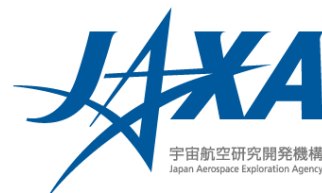


第4回調査分析部会

EU及びESAにおける 意思決定メカニズムについて

2013年6月27日

宇宙航空研究開発機構
調査国際部



今回のご説明のポイント

- 欧州において、宇宙事業の推進に関して中心的な役割を果たすEU及びESAの各役割に焦点を当て整理する。
- EU及びESAの各々の機関における政策、予算等の重要事項に関する意思決定の仕組みの詳細について整理する。

EU及びESAの関係(1)

【経緯・背景】

- ◆ 欧州宇宙機関(ESA)は、1962年に設立の欧州宇宙研究機構(ESRO)と欧州ロケット開発機構(ELDO)を統合し、1975年に設立。欧州における非軍事宇宙活動全般を主導。
- ◆ 1990年代後半から2000年初頭に、冷戦の終焉、宇宙を利用した商業活動(通信・放送等)の活発化を背景に、経済に加え安全保障にも政策領域を拡大していたEUが宇宙分野への関心を高める。(この時、多様な側面を持つガリレオ事業の具体化が進行。)
- ◆ 2004年、EUとESAが「枠組み協定」を締結し、宇宙に関連した科学技術、地球観測、航行測位、衛星通信、有人飛行、微小重力、打上げ機、周波数政策について両者による効率的な連携に合意。
- ◆ 2007年、欧州宇宙理事会は欧州の宇宙活動におけるEU/ESA 間初の共通の政治的枠組みとして「欧州宇宙政策」を承認。

EU及びESAの関係(2)

- ◆ EUは2010年に「Europe 2020(EU成長戦略)」を策定し、宇宙分野への積極的な関与を表明。「持続可能な経済成長」に必要な「グローバル時代に見合ったEUの産業政策」の一つとして「ガリレオ計画、GMES計画を推進するための効果的な宇宙政策の策定」を規定。
- ◆ 一方で、ESAとの関係構築は順調には進んでおらず、ECは2012年に報告書「EUとESA間の適切な関係の構築」を発表するなど模索を続けている状況。

【上記、EC報告書「EUとESA間の適切な関係の構築」に記載の問題点】

- ✓ 財政規則の不一致: EUは最適額の原則、ESAはジオグラフィカル・リターンを採用
- ✓ 加盟国の不調和: EU非加盟国のESA加盟国が安全保障や防衛問題を含めたEU案件に影響力を有してしまう点。
- ✓ 政策調整メカニズムの欠如: EU政策とESAプログラムの一貫性を確保するメカニズムが存在しない点。
- ✓ ESAの政治的説明責任の欠如: ESAは、EUが有する欧州議会とのリンクのような市民との直接的な対話の場を持たない点。

EU及びESAの関係(3)

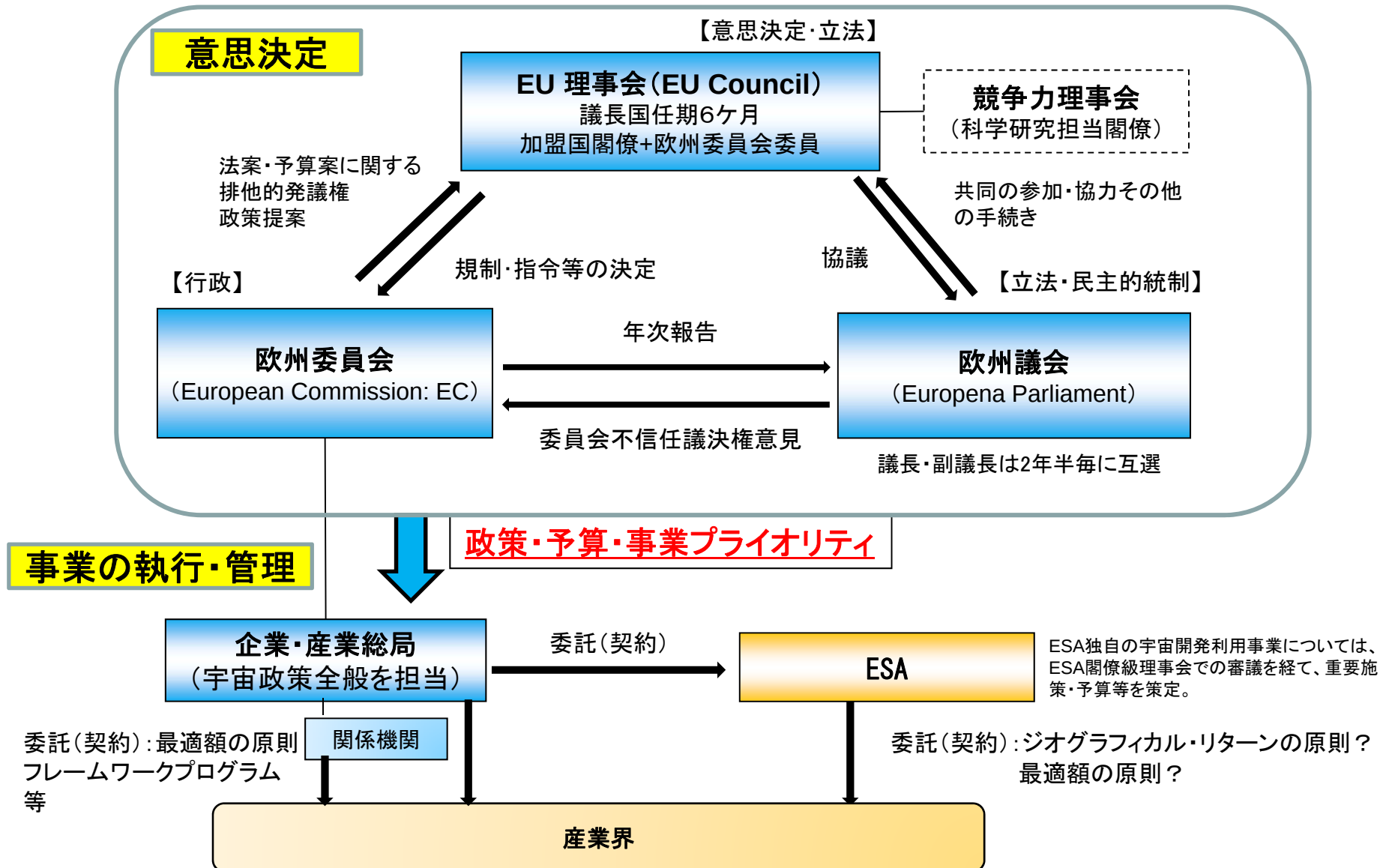
	EU	ESA	各国/宇宙機関
全体政策	Europe2020(EU成長戦略)	—	—
宇宙政策	「欧州宇宙政策」 (EU及びESA代表者による欧州宇宙理事会で策定)		各国の宇宙政策
役割分担	欧州の共通利益に資する ・欧州の基幹事業 ✓ 測位(ガリレオ、エグノス)、地球観測(コペルニクス) ・政策主導による活動 ✓ 行動規範の提案、探査に関するプラットフォーム ・研究開発促進 ✓ FP7による助成	欧州の共通利益に資する ・ESA独自の宇宙開発利用事業 ✓ 有人宇宙飛行、打上げ機、通信、宇宙科学 等 ・EUから受託した事業の技術支援 等 ✓ 測位(ガリレオ、エグノス)、地球観測(コペルニクス)	国内のニーズに資する ・宇宙開発利用事業
施策/予算の調整メカニズム	EU理事会、欧州議会、欧州委員会の3者による折衝を経て、重要施策・予算等を策定。	ESA閣僚級理事会での審議を経て、重要施策・予算等を策定。	各国内の調整メカニズムにより各々の重要施策・予算等を策定。
予算源泉	EU加盟国拠出金 (各国のGNI比に基づき算出)	ESA加盟国拠出金	国内宇宙予算からESA拠出金を除いた予算
事業実施の契約規則	市場競争をベースとした最適額の原則	ジオグラフィカル・リターンの原則	
加盟国	27か国	20か国(ノルウェー、スイスはEU未加盟)	

- EUとESAは独立した機関であり、その目的を達成するために基本的に独立した意思決定メカニズムにより事業を各々で推進しつつ、効率的な連携を図るべく欧州宇宙理事会で調整している。

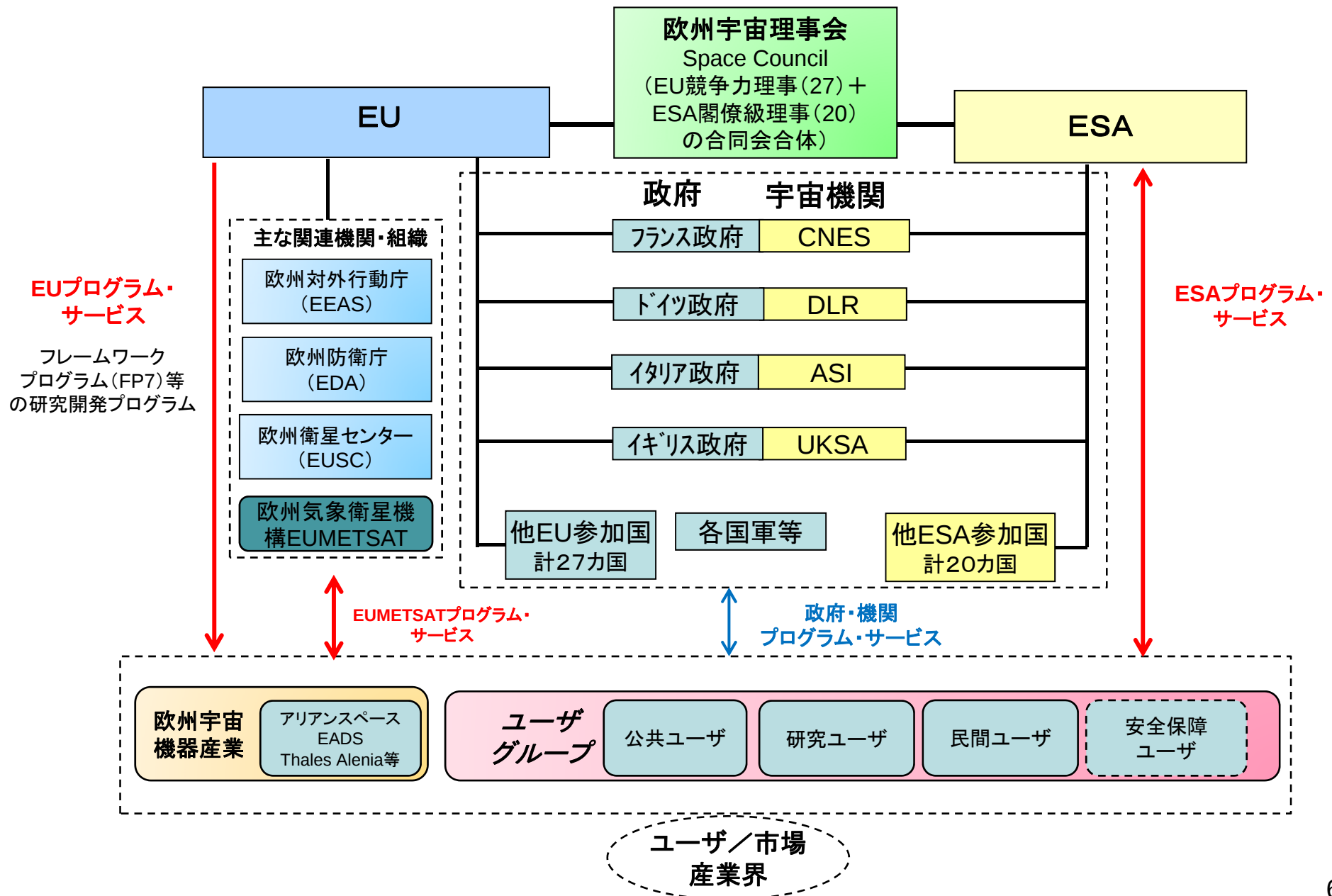
意思決定及び事業の執行・管理(EU)

EU

駐日欧州連合代表部資料をもとにJAXA作成

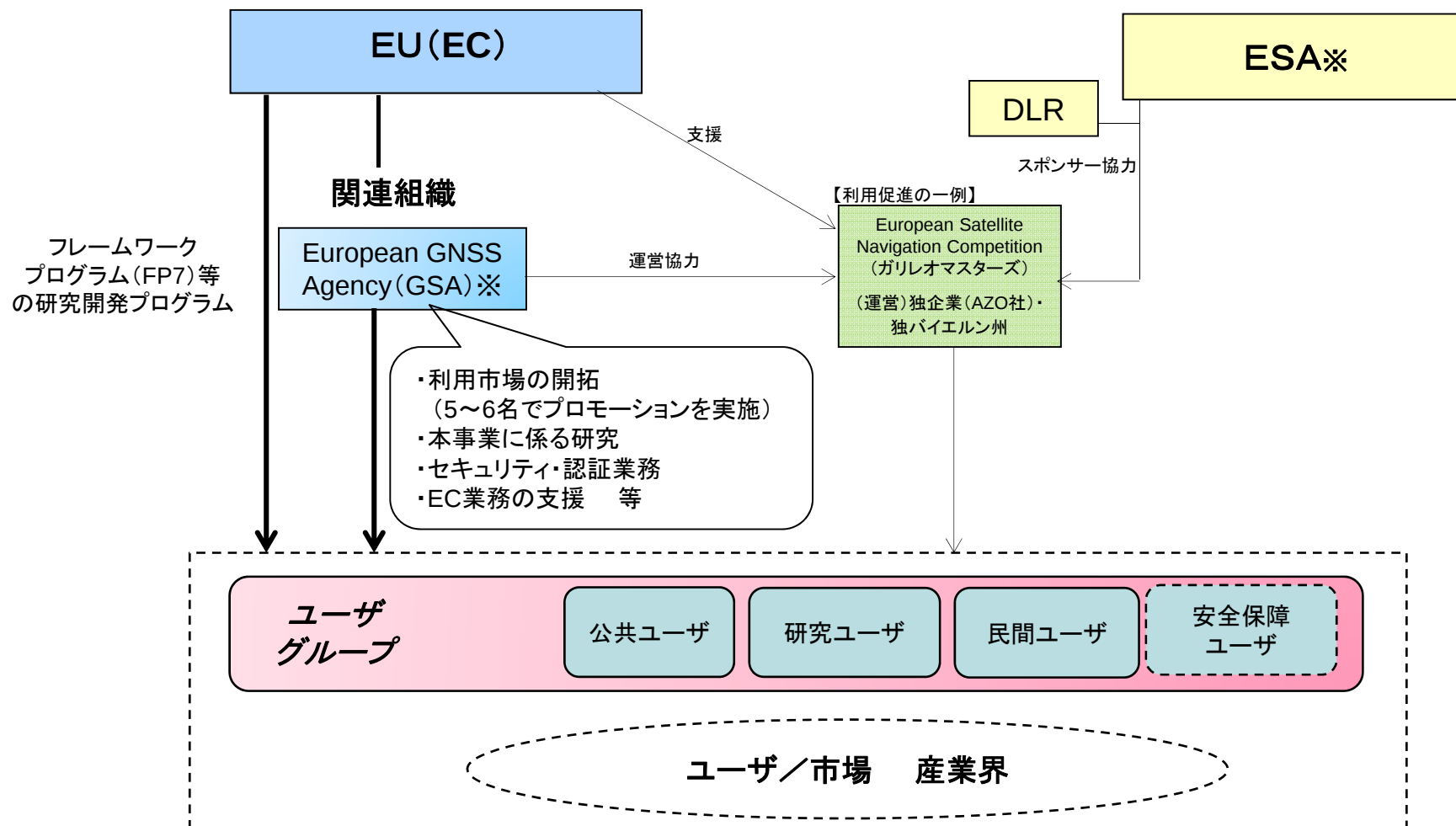


欧州の宇宙開発利用に係るプレイヤー



事業における事業の利用推進(例)

ガリレオ事業での利用推進例



※ GSAとESAは2007年にガリレオ事業に関する協力協定を締結しており、ESAはGSA理事会、GSAはESA測位分野プログラムボードにおいて各々オブザーバとなり連携を行っている。

European Satellite Navigation Competition

(ガリレオマスターズ)

(1)コンテスト設立の背景

- 衛星航法測位システムを利用した商業アイデアやソリューションの公募を目的に、2004年に独Anwendungszentrum(AZO)社※が、独バイエルン州の支援を得て2004年に開始。2008年より、EGAが支援を開始。
- 第10回(2013年)は、AZO社による運営、独バイエルン州による後援、EGA及び欧州特許局による協力、ECによる表彰パートナー、各地域の運営組織及び特別賞へのスポンサー組織による支援という体制で運営が行われている。(2012年の第9回は、総計43か国406件の応募有り。)
- 本コンテストは、2011年より開始されたコペルニクスマスターズ(同様にAZO社運営)のモデル。

※2004年、宇宙技術及びインフラの商業利用の促進を目的に、バイエルン州、DLR等を筆頭に官民共同出資により設立。官はESA、DLR等、民はT-systems社、EADSアストリウム社、BMW社が株主。

(2)コンテストの概要

【主な賞の内容(25の地域賞と7の特別賞)】

■ 25の地域賞

- ✓ 欧州の各国・地域を中心にメキシコ、アフリカ、日本等も含む地域別に設けられた賞。
- ✓ 各賞は各地域の運営組織が運営。
- ✓ 2013年より日本が加わり、同賞は日欧産業協力センター及び測位航法学会が運営。

■ 7の特別賞

- ✓ 産業界や研究機関等が各スポンサーとなるテーマ別の賞。
- ✓ 各賞の受賞者は、各賞のスポンサー組織の専門家チームによる評価を経て選考される。
- ✓ スポンサー組織には、European GNSS Agency、ESA、DLR等が含まれる。

【参加条件】

- 世界中の企業、研究機関、個人が参加可能。
- 応募したい賞を選択し応募。複数アイデアの応募可。1アイデアの複数賞への応募は不可。

【受賞特典】

- 総合賞には、①2万ユーロ、②6か月間のアイデアの具体化支援を提供。その他、各賞有り

最近のホットトピック(GNSSに関する動き)

◆ EU理事会が「宇宙産業政策法案」に関する決議を採択(2013年5月)

EU理事会において、欧州の宇宙産業政策法案「EU Space Industrial Policy: releasing the potential for economic growth in the space sector」に関する決議が採択。衛星航行測位アプリケーションの開発や採用を促進する観点では、GNSS(全球航行測位衛星システム)行動計画の有効性をレビューし、コペルニクスに関して類似の適切な措置の構築を検討することをECに要請する。

◆ EC等がガリレオセキュリティ監視センターの運用開始に向け合意(2013年6月)

EC、フランス欧州問題担当相、及びEuropean GNSS Agency(GSA)が欧州の航行測位衛星システム「ガリレオ(Galileo)」のセキュリティ監視センター(Galileo Security Monitoring Centre: GSMC)の運用開始に向けた合意書に署名。GSMCは、ガリレオのセキュリティ監視を行う他、ガリレオが提供する5つのサービスの1つである公的機関向けサービス(PRS)へのアクセス管理等を行うものでGSAによる運用が行われる。パリ近郊のフランス軍施設内に設置予定。

◆ ECがスペインにGNSSサービスセンターを開所(2013年5月)

ECは、スペインのマドリード州トレホン・デ・アルドスにあるスペイン国立航空宇宙技術研究所(INTA)内に、Loyola de Palacio全球航行測位衛星システムサービスセンター(Loyola de Palacio GNSS Service Centre: GSC)を開所。同センターは、農業や輸送、地図作成など幅広い分野の製品やサービスに利用できる衛星由来データを企業がより効率的に利用できるよう情報配信を支援するもので、ガリレオが軌道上実証(IOV)衛星4機で運用されている現状において、GSCは一般的なヘルプデスク業務を行う。運用はEuropean GNSS Agency(GSA)が実施。

◆ ECが助成プログラム「ホライズン2020」のGNSS分野への意見募集開始(2013年4月)

ECは、次期中期(2014-2020年)の研究開発助成プログラム「ホライズン2020」で投資すべき全球航行測位衛星システム(GNSS)分野の研究開発活動内容の特定に向け、中小企業を含む産学からの意見募集を開始。また、欧州の航行測位システム「ガリレオ(Galileo)」と航行測位信号精度向上システム「エグノス(EGNOS)」を利用した市場価値を高めるための一般向けの意見募集についても、4月から7月にかけて実施中。